

2019 年度

1. 「急性期高齢患者の ADL 変化の検討」－看護必要度は ADL 評価の指標として有用か－

中上裕人、本樫諭隆、市川有紀、太田喜久夫

第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会

2. IT・ロボット技術を活用した短期集中入院リハビリテーション治療の試み

本樫諭隆、齋田拓也、中上裕人、松浦広昂、太田喜久夫

第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会